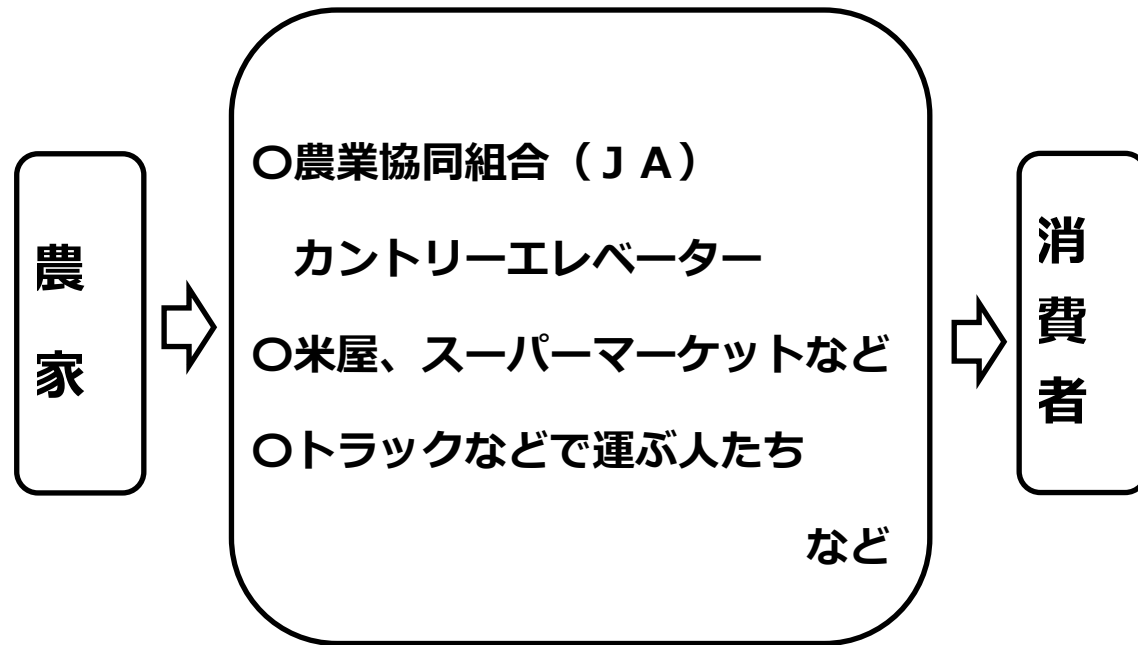


米づくりのさかんな地域④

氏名 ()

【めあて】米は消費者のもとにどうやってとどくのでしょうか。
米づくりにはどのような課題があるのでしょうか。

- ①米が農家のもとから消費者にとどくまでには、どのような人たちが関わっているのでしょうか。
教科書74・75ページで調べましょう。



- ②わたしたちが買う米の値段には、どのような費用がふくまれているのでしょうか。

○米の生産にかかった費用、機械代や肥料代
○トラックでの輸送費
○広告にかかる費用
○スーパーマーケットの利益
○共同で使う施設の使用料
○商品のふくろ代 など

- ③教科書76ページの「米の消費量と生産量」のグラフを見て考えましょう。

○消費量と生産量は、全体としてどのように変化していますか。

どちらも少なくなっている (へっている)

○消費量の変化と生産量の変化には、どのような関係があると思いますか。

消費量が少なくなってきたから、生産量もへらしてきた。

○消費量と生産量は、これからどうなると思いますか。

これまでの学習や自分の経験から理由を考えて、
考えを書けているとよいです。

- ④米づくりがかかえる課題を教科書76・77ページで調べましょう。

○米の消費量が減り続けている。

○近年、国による **生産調整** が見直され、産地や生産者が米の

生産量を自由に決め、自由に米を売れるようになった。そのため、産地どうしの競争がはげしくなった。

○値段の安い **外国産** の米と競争しなければならない。

○農業で働く人の数が、 **少なくなっている**。

特に、年齢の **わかい** 人の数が少なくなっていて、あとつぎのいな

い農家が増えている。

- ⑤米づくりの課題とわたしたちの生活について、ここまでの学習をふり返って自分の考えたことを書きましょう。

自分の考えを書きましょう